



こんにちは
じょう
城

日本共産党

堺市会議員の

かっ
ゆき
勝行です

2007年 2月/No.1 5
南区美木多上322
Tel. 297-1777
日本共産党堺市議団
地域連絡事務所

2月定例会の日程

- 2月16日(金) 議会運営委員会
- 20日(火) 本会議(初日)
- 21日(水) 議会運営委員会
- 23日(金) 本会議(大綱質疑)
- 26日(月) 本会議(大綱質疑)
- 27日(火) 本会議(大綱質疑)
予算委員会
- 3月 1日(木) 市民環境常任委員会
産業振興常任委員会
- 5日(月) 建設常任委員会
文教常任委員会
- 7日(水) 総務財政常任委員会
健康福祉常任委員会
- 12日(月) 予算委員会
- 14日(水) 議会運営委員会
- 16日(金) 本会議(最終)

尚、初日本会議及び最終議運と最終本会議は午後一時開会、その他は午前十時です。是非、傍聴にお越しください。

2月定例会がはじまります!

私たち議員にとって任期最後の議会がまもなく始まります。自らの公約や皆さんから寄せられたご要望・ご提案が実現できたか、また、前進したかなど四年間をふりかえり検証してがんばります。今議会に二つの請願書が提出されました。どちらも市民の当然の声です。当たり前前が当たり前に通る議会ではなげられせん。

「年金から天引きされる介護保険料と高すぎて払えない国民健康保険料を何とかしてほしい」と言う声は切実です。皆さんにご協力いただいた南区市民アンケート結果でも「生活が苦しくなった」理由の一番が国民健康保険・介護保険の負担増となっています。堺市は、昨年四月に介護保険料を三十七・六割も値上げして政令市で一番高い保険料になりました。国民健康保険料は、他都市では、市の財政から法定外の繰り入れをして保険料が高くなるのを抑えているのに、堺市は全くしていません。ため政令市で一番高くなっています。

政令市で一番高い保険料!
引き下げへの請願書が二二二九九
二人の署名とともに提出される

今議会に「介護保険料と国民健康保険料を引き下げてください」と一万三千二百九十二人の署名が約二週間で集められ請願書が提出されました。議会開会中に十万人署名を目指しています。ご協力よろしくお願ひします。私たちが頑張ります。

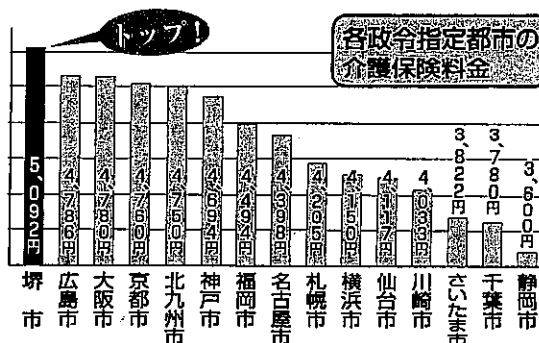
堺商業高校を廃校にしないで!
何と!九万九千九百九十五人の署名が
添えられ今度は「請願書」で!

「堺商業高校を廃校にしないで」の運動は、昨年九月議会に二万三千人の署名が添えられ「陳情」されました。今度は、何と!九万九千九百九十五人の署名が集められ「請願書」が提出されました。

「陳情書」は当局に回答を求めるものですが、「請願書」は議員一人ひとりにその賛否を問うものです。

関係者の方々の粘り強い取り組みに感動の連続です。高校生が駅頭で署名を訴えている姿に何度も出会いました。「頑張りや!おっちゃんらも頑張るからな!」とつい声をかけました。この運動の広がりは、「廃

15政令市中、ダントツ!国保料...



産業廃棄物処理施設建設反対！ 畑地区で住民がこぞって

市街化調整区域で、産業廃棄物処理施設が建設されたり計画があいついでいます。住民からは「市街化を抑制し農地を保全すべき地域」に何故こんなものができるのかと怒りの声があつていす。上神谷校区の畑地区では、昨年来、住民がこぞって産業廃棄物処理施設建設に反対しています。「行政は住民の立場で指導してほしい」と私のところにも自治会から要請がありました。

畑地区の人たちはなぜ反対しているか・・・

市街化調整区域に「なぜ」と言うのはもちろんですが、町内の道が狭く搬出入するトラックによる交通災害の危険やアスベストなど有害物質が飛散しない

かなど健康被害の恐れ、施設から排出される廃液による田畑や河川の汚染など住民生活や環境に及ぼす悪影響は計り知れないとして、今も粘り強く反対運動をすすめています。

堺市は、住民の立場で事業者に行方指導を！
許可するなら、住民の不安を全て取り除く対策を！

堺市は許可の権限を持っていません。法的に問題なければ仕方ないでは済まされません。「健康・命」にかかわる問題ですからなおさらです。堺市は、住民の立場で事業者に行方指導をすべきです。

また、事業許可するのならば、事業者に対して住民の不安を取り除く全ての対策をとるよう指導するとともに、許可権者とし



て自らも必要な対策をとるべきです。

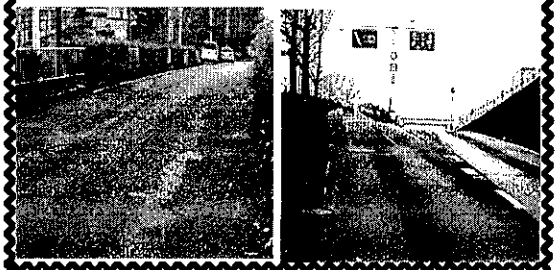
何故こんなことが起きるのか？その解決策は？

平成十二年五月に建設リサイクル法（建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律）が制定され、建設工事に伴って発生する「コンクリート塊、アスファルト、木材」など廃棄物の分別、解体及び再資源化が義務付けられました。これは悪いことではありません。しかし、そのために建設工事に伴う廃棄物を中間処理する施設が必要になり、土地が安く民家が少ない市街化調整区域に集中してきています。美木多の別所地区でもこの問題が起こり、福泉中央の南高尾地区では裁判になりました。街づくりのあり方が問われる大きな問題です。行政が住民の暮らしと安全、環境を守るために一緒に考え解決しようとする立場に立つかどうかです。皆さんと連帯して頑張りましょう。



道路舗装全面的にやり替えます

一昨々年来、バイクで通行する方から、道路の痛みがひどく危いと指摘いただけてきました。現場は、泉北一号線の側道、若竹大橋南詰から西方向、泉北高校北側道路（写真左）。当時、大阪府が管理していましたがやってもらえず、政令市になった今年度、堺市が舗装を全面的にやり替えることになりました。北側の側道（写真右）も実施し年度内に完了します。大阪府は、綺麗にしてから堺市に移管してくれたらいいのに・・・



今から四十前、泉北NT開発で、美木多や上神谷、福泉、ある。文化的な生活もできる」

南区ってどんな街？ 土地取り上げ反対！



市長が斡旋者にな

発で、美木多や上神谷、福泉、ある。文化的な生活もできる」
な土地取り上げ反対運動がありました。同開発は、四百五十万坪の土地を一括買収する計画で堺市の全耕作地及び全農家数の三分の一にかかわる重大な出来事でした。農家にとって驚きが、やがて不安と怒りに変わり、各地区で反対運動が自然発生的に起こりました。その後、全日本農民組合に参加することになり、府下の農家と連帯、市内の労働組合や民主団体の支援も受けて運動が大きく前進しました。当時の市長は、「百姓の生活は苦しいだろう。臨海が発展した。（農民組合史より）」